

岐阜県森林公社分収造林地間伐促進プロジェクト ～ぎふ清流の国づくりプロジェクト～

2010年6月に開催された「第30回全国豊かな海づくり大会ぎふ・長良川大会」を契機として、間伐等の森林整備の促進による森・川・海のつながり・・・「清流の国ぎふづくり」を進めています。

間伐促進型プロジェクトにより間伐と路網整備を進め、健全で豊かな森林づくりと美しい水環境づくり、林業・木材産業の振興による地域づくりに貢献していきます。

プロジェクトの実施場所	岐阜県郡上市、本巣市、白川町
吸収量(プロジェクト計画値)	年間 4,820 t-CO2
在庫量(2014年1月時点)	21,171 t-CO2
クレジットの次回発行予定	当面の計画はありません。
1t-CO2あたりの希望単価	¥10,000(税抜き) 応相談

プロジェクト実施場所位置図



- ・公社は、昭和41年設立し、岐阜県内の各地に分収造林地を造成し、約14,000haの森林整備を進めています。2013年現在最高齢は48年生から9年生までと、間伐等の保育事業を必要とする造林地ばかりです。
- ・公社では、間伐が必要な人工林を適期に間伐することにより、二酸化炭素吸収量を増大させ、森林を健全な状態で維持するとともに、間伐した木材を森林に放置する伐り捨て間伐から間伐木を搬出し利用する利用間伐への転換を進めています。
- ・公社の実施する間伐促進プロジェクトにより、オフセットクレジットを取得、販売し、その追加的資金を活用し、今後の間伐と間伐材搬出のための路網整備を更に進め、森林の有する公益的機能を持続的に発揮することとしております。

・J-VER購入者のご希望により、プロジェクト実施場所や周辺公社造林地を林業体験のフィールドとして提供することは可能で、CSR、企業イメージの向上に寄与できると考えています。



森林と清流



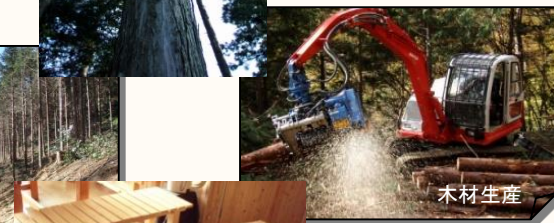
公社造林地



間伐後の森林空間



路網整備



木材生産



間伐材ベンチ